

平成29年度

第2回 学校評議員会の実施報告書

ホームページへの掲載	
済・未	月中掲載予定

岐阜県立飛驒吉城特別支援学校

校長 鈴木 肇子

所在地 飛驒市古川町片原町8番127 TEL 0577-73-3600

1 会議の名称 岐阜県立飛驒吉城特別支援学校評議員会

2 会議の構成 委員 (五十音順・敬称略)

大嶋 政一	地域の方代表
鮫嶋 政廣	P T A代表
中屋 正利	地域の方代表
藤田 計人	飛驒慈光会吉城山ゆり園園長
松井 瑛子	地域の方代表

飛驒吉城特別支援学校

鈴木 肇子	校長
鹿嶋 成美	教頭
渡辺 敏昭	事務長
長瀬 朋彦	小中部主事
石原 元子	教務主任
清水 学	進路指導主事 (作業主任)

3 会議の目的 学校運営等について地域住民や保護者等から幅広く意見を求め、充実した教育活動を展開するとともに、地域に開かれた学校づくりを推進することを目的とする。

4 会議の開催 日時：平成29年11月25日(土)午後2時20分～3時20分
場所：飛驒吉城特別支援学校 多目的室及び各教室
出席者：委員4人 学校職員6人
欠席者：委員1人

5 会議の概要 (1) 校長挨拶

- (2) 学校祭について
- (3) 自己評価アンケートについて
- (4) 今年度の取組と、来年度への課題
 - ・地域との連携推進について
 - ・平成30年度児童生徒数及び学級数について
 - ・卒業後の進路について(中学部・高等部)
- (5) その他
 - ・高等部作業学習 手工芸班新製品の価格について
- (6) 評議

6 会議の内容

○校長挨拶(略)

○学校祭について

- 意見1 初めて参観したが、素晴らしい学校祭だった。太鼓の演奏が素晴らしかった。たくさんの方が来校され、立見の方がいて申し訳なかった。今後、何か工夫できるとよい。
- 意見2 児童生徒、職員が一生懸命に取り組んでいるのがわかった。最後の合唱が感動した。
- 意見3 一人一人障がいが違う中で、一人一人に役割があり、素晴らしかった。
- 意見4 今年度は、生徒会執行部の役割が際立っていた。

○自己評価アンケートについて(略)

○今年度の取組と、来年度への課題について

- 意見1 アンケート結果から出てきている課題について、検証して解決してほしい。
- 意見2 スマートフォンはツールとして使う場合と、遊びで使う場合とがあり、保護者が有害サイトに入らないよう規制をかけることはできるが、どこまで踏み込むかは難しい。繰り返しマナーについて教えていく必要がある。
- 意見3 子どもたちが、保護者にも学校にも相談しやすい雰囲気づくりをしてほしい。
- 意見4 学校祭休憩中の様子で、古川小学校児童が当校児童と自然にかかわっている姿を見て古川小学校との交流が普段の活動の中でできていると感じた。
- 意見5 教員の働きすぎについて新聞で報道されている。何とかならないか、取り組んでほしい。

○高等部作業学習 手工芸班新製品価格について 評議員全員一致で承認。

○まとめ

学校祭の参観を含め、早朝よりありがとうございました。いただいた貴重な御意見を今後の取組に生かしていきたいと考えます。

「働き方改革」については、岐阜県教育委員会からも指示があり、様々な改善策を考えている。職員にストレスがかからないよう、今後も対応策を工夫していく所存です。